



大窪小の情報満載!!

【公式ホームページ】

<https://cms.miyanashi-c.ed.jp/1215/>

学校だより

# おおくぼ

日南市立大窪小学校 令和7年[2025年]1月24日号

地震・台風・豪雨・  
がけ崩れ・落雷・  
竜巻・火事………

## 災害 待った無し!

日向灘を震源とする地震やゲリラ豪雨など、令和6年度は災害の恐ろしさを実感しました。日頃の備えや生き抜く知恵がとても大事であることを、未来を担う子どもたちに伝えていかねばなりません。



本年度、大窪小は防災教育に力を注いできました。防災教育とは、災害について基礎的な知識を学び、災害から生き抜く力と地域貢献でできる人材を育てる 것입니다。主な内容は次の通りです。主な内容は次の通りです。主

大人と比べて子どもは、災害の経験は少ないものの大人の「この程度は大丈夫」という考えも少ないものです。だから、学校で学んだ経験が真っ先に記憶され、すぐに行動するとしています。

大窪小保健室の高橋和子先生が防災士の資格を取得しており、その知見を生かして、実際の災害現場で役立つ取組をしました。

- ★ 防災意識の向上
- ★ 防災対策
- ★ 避難訓練
- ★ 応急処置
- ★ 災害の基礎知識

## 大窪小の防災

### 避難所設営



避難所で使用される防災テントや段ボールベッドの組み立ての実技

### 救急法講習



日南市消防本部による胸骨圧迫の方法とAEDの使い方

### 避難訓練



地震を想定した避難訓練

### 防災キャンプ



子ども会による火起こし炊飯

### 事故防止



日南警察署による自転車・歩行者の交通安全教室

### 防災食



'防災食'についての講話と備蓄食品を使った調理法

### 防災講義



日南市役所危機管理室による防災の話

## 教育系大学と連携

3学期から、南九州大学 人間発達学部 子ども教育学科と連携した教育活動を行っています。毎週水曜日の午前中に1名ずつ、神垣彬子研究室に所属する大学3年生7名が輪番で授業支援や児童交流、教員業務軽減作業や環境整備に取り組みます。

児童との交流では、ソフトテニスをしていた学生、サッカーをしていた学生が、昼休みに元気な子どもたちとスポーツをして楽しみました。

学生は大窪小の良さを実感していました。

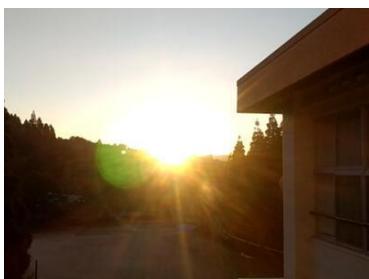
## 南九州大学 学生ボランティア

☆☆☆☆ 「『先生』が増えました」 ☆☆☆☆

授業  
支援



児童  
交流



2025年1月1日 大窪小の「初日」

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。  
新年をむかえ、私は二〇二四年をふり返りながら、今年の目標を三つ立てました。

二つめは、いろいろなことにみんなで協力をすることです。昨年、初めて地域と合同の運動会をしました。いつしょに完成させることができたとき、とても嬉しかったです。その時に、協力することの大切さを改めて感じました。

一つめの目標は、委員会活動をすばやく行うことです。理由は、六年生が自分から動いて活動をしていたのに対し、私は人に言われて活動をすることが多かったからです。今年は私もよいよ六年生になります。三学期はその準備の時間になるので、六年生三名のような行動をとり、立派な六年生になりますようにしたいです。



5年 安田 結々さん

二つめは、いろいろなことにみんなで協力をすることです。昨年、初めて地域と合同の運動会をしました。いつしょに完成させることができたとき、とても嬉しかったです。その時に、協力することの大切さを改めて感じました。



運動会スローガン看板の製作

最後に、早寝・早起き・朝ご飯です。これは私にとって一番の課題です。テレビやスマホの時間が長くなり、寝るのが遅くなってしまいます。この時間をがまんして、やらなければいけないに完成させることができたとき、とても嬉しかったです。その時に、協力することの大切さを改めて感じました。

そして、六年生の三名が、これなら安心して大窪小学校を任せられるという二人に成長したいです。



厳寒の朝 ボランティアに励む5年生